

令和4年度

富山県立大学工学部編入学

学生募集要項

富山県立大学入学試験実施本部



〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

E-mail: admission@pu-toyama.ac.jp



入学者受入方針 [アドミッション・ポリシー]

富山県立大学は、科学技術の素養に富み人間性豊かな人材、そして創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材の育成を教育の基本方針としています。

工学部では、21世紀の重要な課題である「自然や人間に優しい技術の創出」に役立つ教育研究を重点として、しっかりとした専門的学力と深い探究心を育てることに力を注いでいます。さらに、かの「万能の天才」レオナルド・ダ・ヴィンチの旺盛な創造意欲や好奇心に学び、新たな可能性にチャレンジする気概を育てることをめざしています。

以上のような教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った学生の入学を希望します。

- 1 自然科学に興味を持ち、科学技術の基盤となる理系の基礎学力がある。
- 2 困難な問題に直面しても、問題の解決に向けて努力しようとする。
- 3 自分で考え、自分の言葉で表現しようとする。
- 4 自然・環境や人間を大切に、自らの活動を通して社会に貢献したいと思う。

機械システム工学科では特に次のような人を求めます

機械工学分野の基礎知識と学力を身につけ、幅広い視野をもって機械技術者の立場から地球環境問題などの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

知能ロボット工学科では特に次のような人を求めます

機械・電子・情報の工学分野の基礎知識と先端技術を身につけ、幅広い視野で次世代ロボットを支える賢いシステムの創造と設計に挑戦する意欲のある人

電気電子工学科では特に次のような人を求めます

電気・電子・通信・制御の各分野の基礎知識と技術者としての考え方を身につけ、社会の変化に対応できる高度な電気・電子技術や通信・制御システムの開発に挑戦する意欲のある人

情報システム工学科では特に次のような人を求めます

日進月歩で進化する高度情報社会に適応し、理論と実践に基づいた信頼性の高い情報システムの開発、コンピュータと情報通信ネットワークの高度化、革新的な情報メディアの創出に意欲のある人

環境・社会基盤工学科では特に次のような人を求めます

循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境保全に貢献する知識・技術を身につけ、広い視野にたってさまざまな環境問題を解決しようとする意欲のある人

生物工学科では特に次のような人を求めます

化学と生物学に興味を持ち、自然環境と調和するバイオテクノロジーによる豊かな社会を作り、生命・食・環境に関わる課題を解決する意欲のある人

医薬品工学科では特に次のような人を求めます

健康長寿社会の実現に向けて、工学の視点から研究・開発・製造を行い、優れた医薬品や医療技術を生み出す意欲のある人

※ 生物工学科・医薬品工学科は、今回の募集対象学科ではありません。

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。

【編入学試験】

志望理由及び志望学科関連分野の質問並びに基礎学力に関する口頭試問を行う面接において、志望学科における3年次の大学教育を受けるために必要な基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これと出願書類の内容を総合して選抜します。

目 次

1 募集学科・募集人員・編入年次……………	1	6 合 格 発 表……………	3
2 出 願 資 格……………	1	7 入 学 手 続 等……………	3～
3 編入学の時期及び在学年数等……………	1	8 入 学 料 ・ 授 業 料 等……………	5
4 出 願 方 法 等……………	1～	9 そ の 他……………	5～
5 選 抜 方 法 等……………	3		

令和4年度富山県立大学工学部編入学学生募集要項

1 募集学科・募集人員・編入年次

学 科 名	募 集 人 員	編 入 年 次
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若 干 名	3 年 次
知 能 ロ ボ ッ ト 工 学 科	若 干 名	3 年 次
電 気 電 子 工 学 科	若 干 名	3 年 次
情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若 干 名	3 年 次
環 境 ・ 社 会 基 盤 工 学 科	若 干 名	3 年 次

2 出 願 資 格

(1) 出身学(校)長による推薦

高等専門学校、短期大学又は大学のいずれかを令和4年3月卒業見込みの者で、人物・学力ともに優れ、出身学(校)長が責任を持って推薦できる者

(2) 志願者本人による推薦

次の各号のいずれかに該当する者

- (ア) 高等専門学校、短期大学又は大学のいずれかを卒業した者
- (イ) 大学に2年以上在学し、所定の単位（在学中の大学の卒業必要単位数の2分の1以上）を修得した者又は令和4年3月で大学に2年以上在学し、所定の単位（在学中の大学の卒業必要単位数の2分の1以上）を修得見込みの者
- (ウ) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が、1,700時間以上であること。）を満たすものを修了した者又は令和4年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (エ) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者
- (オ) 高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (カ) 国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者

3 編入学の時期及び在学年数等

- (1) 編入学の時期は令和4年4月とし、3年次に編入学を許可する。
- (2) 在学すべき年数（在学年数）は2年とし、最長在学年限は4年とする。
- (3) 編入学をした者は、編入学をした学科の所定の単位数を修得しなければならない。
- (4) 出身学校等で既に履修した授業科目（単位）の一部を、編入学した学科の定めるところにより、上記(3)の単位数として、認定を行う。
なお、この認定結果等によっては、2年を超える在学年数が必要となることがある。

4 出 願 方 法 等

(1) 出願手続方法

出願書類等を取りまとめて、本学所定の出願書類用封筒に入れ、出願期間内に『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡」サービスにより、志願者本人が確認すること。

(2) 出 願 期 間

令和3年6月29日(火)から7月1日(木)まで（期間内必着とする。）

郵便事情を考慮して余裕をもって郵送すること。

出願期間後に到着したものは、受理できないので注意すること。ただし、6月30日(水)以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(3) 出 願 手 続 先

富山県立大学入学試験実施本部 〒939-0398 富山県射水市黒河5180
TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
① 編 入 学 志 願 票	(様式-1)
② 卒 業 (見 込) 証 明 書	出身学(校)長が作成し、厳封したもの(出願資格(2)に該当する者は、提出を要しない。)
③ 調 査 書	出身学(校)長が作成し、厳封したもの(様式-2)。
④ 志 願 理 由 書	(様式-3)
⑤ 推 薦 書 又 は 自 己 推 薦 書	出身学(校)長による推薦の場合は、本学所定の「推薦書」(様式-4の1)により、出身学(校)長が作成し、厳封したもの。 志願者本人による推薦の場合は、本学所定の「自己推薦書」(様式-4の2)により、志願者本人が作成したもの。
⑥ 受 験 票 ・ 写 真 票	裏面に、志望学科・氏名を記入した写真をのり付けすること(全面のり付け)。 写真は、出願受付日前3か月以内に帽子をつけないで上半身正面向きに撮った縦4cm×横3cmのもので本人と確認できるもの。 (様式-5)
(⑦ 受 験 許 可 書)	(官公庁、企業等に在職中の者のみ、所属長が作成したものを提出すること。)
⑧ 受 験 票 用 封 筒	志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、384円切手を貼ること。
⑨ 出 願 書 類 用 封 筒	差出人欄を記入すること。
⑩ 入 学 考 査 料	30,000円 本学指定の「令和4年度富山県立大学入学検査料振込依頼書 編入学試験用」を使用し、金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局を除く。)の窓口で納付すること(ATM(現金自動預払機)は利用しないこと)。 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、「入学検査料納付確認票」(様式-6)に全面のり付けて出願書類に同封すること。
⑪ そ の 他	ア 出願書類等の受理後は出願事項の変更を認めない。 イ 出願書類は、理由のいかんを問わず返還しない。また、いったん納付された入学検査料は次の場合を除き、返還しない。 (ア) 入学検査料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。) (イ) 入学検査料を二重に払い込んだ場合 <返還請求方法> 「振込受付証明書」を貼付した入学検査料の返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ(https://www.pu-toyama.ac.jp/)で確認するか、本学へ問い合わせること。なお、この場合においても、入学検査料を振り込んだ際にかかった振込手数料は志願者の負担とする。 <返還請求期限> 出願締切から1か月以内 ウ 障害のある入学志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願の前に、あらかじめ本学事務局教務課学生募集係(TEL 0766-56-7500)へ電話で連絡すること。

⑪ その他	<p>それにより、相談が必要となった場合は、以下によること。</p> <p>○相談の期限 令和3年6月25日(金)まで</p> <p>○相談の方法 下記事項を記載した文書(様式は問わない。)及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志望学科 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他参考となる事項 <p>エ 志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、住所等の個人情報については、本学の入学者選抜の目的以外で利用することや、第三者に提供することはない。</p>
-------	---

5 選抜方法等

入学者の選抜は、学力検査を免除し、出身学(校)長による推薦又は志願者本人による推薦に基づき、推薦書・調査書の内容及び面接(基礎学力に関する口頭試問を含む。)の結果を総合して行う。

(1) 試験期日・時間割・会場

期 日	事 項	時 間	会 場
令和3年7月19日(月)	個 人 面 接	13:30～	富山県立大学射水キャンパス (富山県射水市黒河5180) 巻末の「大学への案内図」 を参照のこと。

(2) 実施内容及び採点・評価の基準

実施内容及び採点・評価の基準	
面 接	志望理由及び志望学科関連分野などについての質問、基礎学力に関する口頭試問を行い、志望学科における3年次の大学教育を受けるために必要な基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を点数化して評価する。

(3) 配点

面 接	計
1,000点	1,000点

6 合格発表

令和3年7月30日(金) 午前10時(予定)

合格者の受験番号を本学のホームページに掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

本学のホームページのアドレスは(<https://www.pu-toyama.ac.jp/>)である。

なお、可否についての問い合わせには一切応じない。

7 入学手続等

(1) 入学確約書の提出

合格者は、『入学確約書』(合格通知書と同時に送付する。)を令和3年8月27日(金)(必着)までに提出すること。

なお、『入学確約書』を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱う。

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『編入学手続書類在中』と朱書きの上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱う。

(3) 入学手続期間

令和4年3月24日(木)から25日(金)まで(期間内必着とする。)

受付時間は、午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。

郵送の場合も、手続最終日まで必着のこと。

(4) 入学手続先

富山県立大学入学試験実施本部

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 入学手続に要する書類等

入学手続書類等	摘 要
① 誓 約 書	(所定の用紙)
② 入 学 料	ア 金 額 282,000円 (富山県の住民の場合188,000円) イ 納付方法 (ア) 本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局を除く。)の窓口で納付すること。 (イ) 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写 真 (1 枚)	写真は、正面上半身無帽、背景なし、入学手続前3か月以内に単身で撮影したもので、縦3cm×横2.4cmのもの 裏面に学科、氏名を記入すること。 (入学後、修学上の届等に2枚必要なため、別に準備しておくこと。)
④ 成 績 証 明 書	上記入学手続期間にかかわらず、令和2年度までの成績証明書を令和4年3月18日(金)までに提出すること。
⑤ 卒 業 証 明 書	卒業見込みで受験した者のみ必要
⑥ 返 信 用 切 手	500円切手(入学許可書等の送付用に必要)
⑦ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

(入学料は令和3年4月現在)

(6) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和3年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。

なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。

- ③ いったん納付された入学料は、次の場合を除き返還しない。

ア 入学料を過払いした場合

イ 入学料を二重に払い込んだ場合

なお、この場合においても、入学料を振り込んだ際にかかった振込手数料は入学手続者の負担とする。

返還請求方法については本学に問い合わせること。

返還請求期限は令和4年4月8日(金)までとする。

- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学料・授業料等

(1) 入学料・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、初年度の後期分以降については、半期ごとの口座振替となる。(5月、11月)
学生教育研究災害傷害保険料	2,430円	2か年分
後 援 会 費	25,000円	2か年分
学 生 会 費	10,000円	2か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会金

(令和3年4月現在)

在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用される。

入学者は、一定の基準にあったノート型パソコンが必要となる。一定の仕様・性能を備えているものであれば、必ずしも新規購入する必要はない。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

国の高等教育の修学支援制度の対象となった者^{*}に対し、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

※日本学生支援機構の給付奨学生に採用（予約採用または在学採用の制度あり）された者

9 そ の 他

- (1) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (2) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (3) ミシン目は切り離さないこと。
- (4) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (5) 令和4年3月31日までに2年間の大学在学期間及び所定の単位修得の条件を満たさなかった場合は入学を取り消す。
- (6) 短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程又は高等学校等の専攻科の課程を令和4年3月31日までに卒業（修了）できなかった場合は入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 受験票は、出願書類等を受理した後速やかに本人宛に送付するが、選抜試験期日前日になっても受験票が到着しない場合又は選抜試験期日前に受験票を紛失した場合は、本学入学試験実施本部へ連絡すること。
- (9) 学生募集要項の郵送を希望する者は、郵便番号、住所及び氏名を明記して、390円切手を貼付した返信用封筒〔角形2号（332mm×240mm）〕を同封し、本学入学試験実施本部宛に『工学部編入学学生募集要項請求』と朱書きして請求すること。

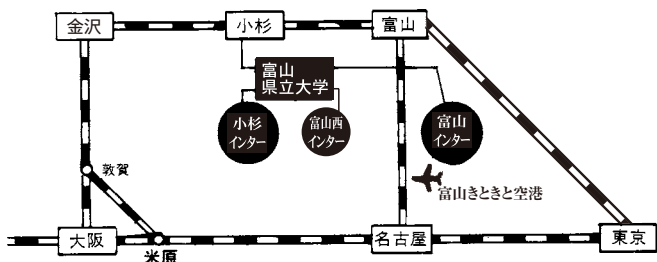
◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

新型コロナウイルス感染症の状況等、不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

<大学への案内図>

交通のご案内



	飛行機	鉄道	高速道路
東京～富山	1時間	2時間10分	4時間40分
大阪～富山	-	2時間55分	4時間15分
名古屋～富山	-	2時間40分	3時間



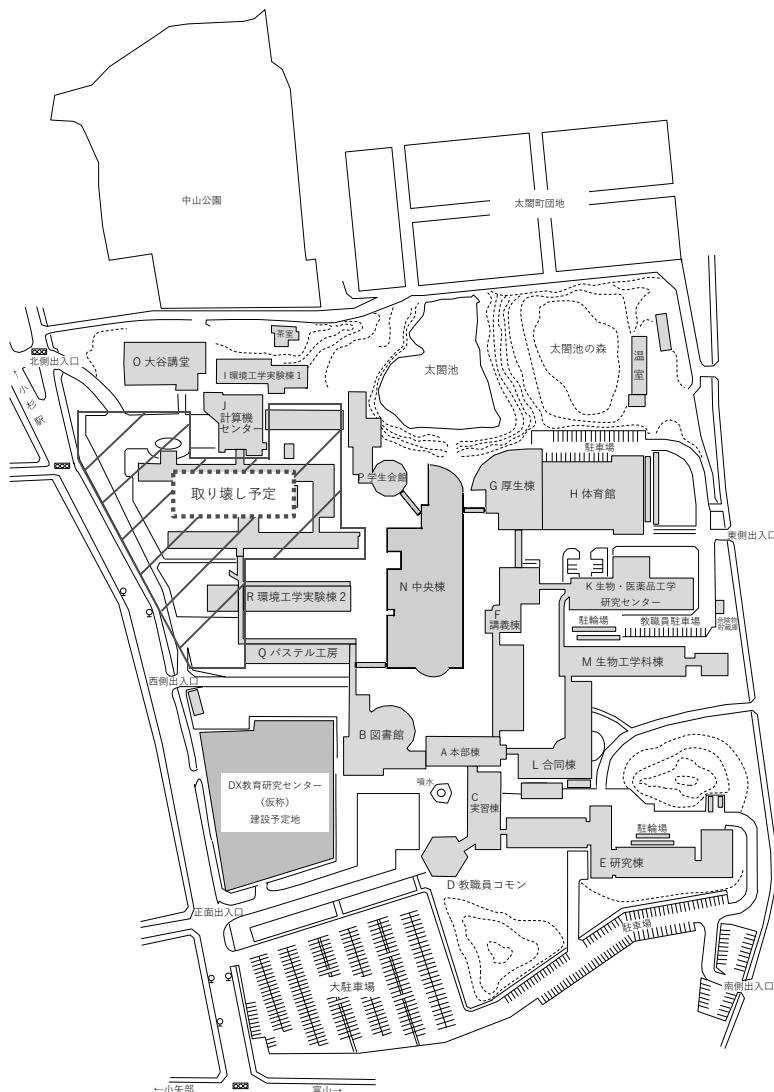
あいの風とやま鉄道 小杉駅下車

・徒歩……小杉駅南口から約25分(約2km)

・コミュニティバス利用……①から「14. 小杉駅・太閤山線」に乗りし、②で下車(乗車時間約7分)

(①バス停は「小杉駅南口」 ②バス停は「富山県立大学前」)

<建物見取図>



— 出願・受験・その他に関する問い合わせ先 —

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学入学試験実施本部

TEL 0766-56-7500 (代表) FAX 0766-56-6182